



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年7月31日

上場会社名 株式会社大阪チタニウムテクノロジーズ
 コード番号 5726 URL <http://www.osaka-ti.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉崎 康昭

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 井田 義和

TEL 06-6413-3310

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	9,465	31.7	296		88	80.1	8	
2019年3月期第1四半期	7,186	19.8	1	99.2	442	68.6	6	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	0.23	
2019年3月期第1四半期	0.16	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	78,311	34,117	43.6
2019年3月期	80,928	34,305	42.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 34,117百万円 2019年3月期 34,305百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		5.00	5.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の配当予想は未定です。

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,700	0.7	600	26.6	700	46.4	400	10.4	10.87
通期	40,300	7.7	1,500	35.0	1,600	33.9	1,000		27.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は[添付資料]P.6「2.四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	36,800,000 株	2019年3月期	36,800,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,336 株	2019年3月期	1,315 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	36,798,679 株	2019年3月期1Q	36,798,686 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善等を背景に緩やかに回復しているものの、一方、世界経済につきましては貿易摩擦の拡大や海外主要国における経済情勢の不確実性など、その先行きは不透明な状況となっております。

当事業におきましては、チタン事業では、国内向けは一般産業用途のプレート式熱交換器、発電プラント向け等の需要が堅調に推移、加えて輸出向けで航空機用需要が更に拡大したことから、チタン事業の売上高は8,829百万円（前年同期比41.9%増）となりました。

高機能材料事業では、半導体需要の低迷に伴う高純度チタンの出荷減少に加え、球状チタン合金粉末（合金T I L O P）および高純度チタンの出荷が年度後半に集中していることより、売上高は409百万円（前年同期比27.5%減）となりました。

なお、前事業年度に撤退することを決定し、生産を終了したポリシリコン事業に関する残存在庫の売却による売上高は、226百万円であります。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は9,465百万円（前年同期比31.7%増）と増収となりました。損益につきましては、チタン事業における販売数量増やコスト改善の推進等により、営業利益は296百万円（前年同期は1百万円の利益）となりました。また、外貨建売掛債権の為替差損等により経常利益は88百万円（前年同期比80.1%減）、四半期純利益は8百万円（前年同期は6百万円の損失）となりました。

(参考)事業別売上高

(単位：百万円)

		当第1四半期	前年同期	増減率 (%)
チタン事業	国内	3,274	2,776	18.0
	輸出	5,554	3,448	61.1
	計	8,829	6,224	41.9
高機能材料事業		409	565	△27.5
ポリシリコン事業		—	397	—
その他		226	—	—
合計		9,465	7,186	31.7

(注) その他欄に記載の売上高は前事業年度に撤退することを決定し、生産を終了したポリシリコン事業に関する残存在庫の売却によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

①資産

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は、78,311百万円と前事業年度末と比べ2,617百万円減少いたしました。これは、現金及び預金が増加したものの、売掛金及び棚卸資産が減少したことが主な要因であります。

②負債

当第1四半期会計期間末の負債の残高は、44,193百万円と前事業年度末と比べ2,430百万円減少いたしました。これは、未払金が増加したものの、借入金が増加したことが主な要因であります。

③純資産

当第1四半期会計期間末の純資産の残高は、34,117百万円と前事業年度末と比べ187百万円減少いたしました。これは、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年4月26日発表の第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,997	11,256
売掛金	17,019	14,935
商品及び製品	8,305	7,943
仕掛品	2,080	2,024
原材料及び貯蔵品	3,948	3,782
その他	151	183
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	42,498	40,123
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	9,899	9,796
機械及び装置（純額）	7,482	7,299
土地	14,823	14,823
建設仮勘定	812	890
その他（純額）	360	344
有形固定資産合計	33,379	33,152
無形固定資産	365	393
投資その他の資産	4,685	4,641
固定資産合計	38,430	38,187
資産合計	80,928	78,311

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,684	4,561
短期借入金	8,000	6,500
未払金	1,276	1,791
未払法人税等	422	38
設備関係支払手形	47	38
設備関係未払金	883	683
賞与引当金	356	88
事業撤退損失引当金	1,242	1,275
その他	986	719
流動負債合計	17,901	15,696
固定負債		
長期借入金	24,600	24,600
資産除去債務	1,414	1,421
退職給付引当金	1,884	1,898
事業撤退損失引当金	774	528
その他	49	49
固定負債合計	28,722	28,497
負債合計	46,623	44,193
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,739	8,739
資本剰余金	8,943	8,943
利益剰余金	16,565	16,389
自己株式	△10	△10
株主資本合計	34,237	34,062
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	67	55
評価・換算差額等合計	67	55
純資産合計	34,305	34,117
負債純資産合計	80,928	78,311

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	7,186	9,465
売上原価	6,028	7,820
売上総利益	1,158	1,645
販売費及び一般管理費	1,156	1,348
営業利益	1	296
営業外収益		
受取利息及び配当金	15	15
為替差益	371	—
不用品売却益	36	61
受取賃貸料	12	11
補助金収入	42	41
その他	1	6
営業外収益合計	480	136
営業外費用		
支払利息	38	23
為替差損	—	269
その他	1	52
営業外費用合計	39	345
経常利益	442	88
特別損失		
固定資産除却損	43	49
災害による損失	399	—
特別損失合計	442	49
税引前四半期純利益	0	38
法人税等	6	30
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6	8

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用)

年間の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しましては、前事業年度に対し一時差異、経営環境等に著しい変化がある場合においてはその影響を加味しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	チタン事業	ポリシリコン事業	高機能材料事業	
売上高				
外部顧客への売上高	6,224	397	565	7,186
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	6,224	397	565	7,186
セグメント利益又は損失(△)	248	△385	138	1

(注) セグメント利益又は損失の合計額と四半期損益計算書上の営業利益とに差異は生じておりません。

当第1四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注2)	合計
	チタン事業	高機能材料事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,829	409	9,238	226	9,465
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,829	409	9,238	226	9,465
セグメント利益又は損失(△)	357	△79	278	18	296

(注) 1 セグメント利益又は損失の合計額と四半期損益計算書上の営業利益とに差異は生じておりません。

2 その他欄に記載の売上高及びセグメント利益は前事業年度に撤退することを決定し、生産を終了したポリシリコン事業に関する残存在庫の売却によるものです。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。